

売 上 高 計 算 書

(添付書類) イ-⑤

高砂市長 様

事実と相違ないことを証します。

令和 年 月 日

所在地:

企業名:

代表者名:



(表 1 : 事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は _____ (※ 1)

業種 (※ 2)	最近 1 年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※ 1 : 最近 1 年間の売上高が最大の業種名 (主たる業種) を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※ 2 : 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表 2 : 最近 1 か月間の売上高等)

			主たる業種	全体
【A】	申込み時点における最近 1 か月間の売上高	年 月	円	円
【B】	A の期間に対応する前年 1 か月間の売上高	年 月	円	円

(イ) 主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(イ) 全体の減少率

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(表 3 : 最近 3 か月間の売上高等の実績見込み)

			主たる業種	全体
【C】	A の期間後 2 か月間の見込み売上高	年 月 ~ 年 月	円	円
【D】	C の期間に対応する前年 2 か月間の売上高	年 月 ~ 年 月	円	円

(ロ) 主たる業種の減少率

$$\frac{(B + D) \text{円} - (A + C) \text{円}}{B + D} \times 100 = \text{ \%}$$

(ロ) 全体の減少率

$$\frac{(B + D) \text{円} - (A + C) \text{円}}{B + D} \times 100 = \text{ \%}$$